

幼稚園・保育園児たちとアーティストによる芸術アプローチ活動

玉野みなと芸術フェスタ実行委員会

活動の目的

玉野みなと芸術フェスタ（以下「芸術フェスタ」）は、玉野が「アートが楽しい魅力ある街」になって欲しいと、感動と喜びが得られるアートを追求してきました。これまで芸術フェスタは、歴史・文化と融合した活動や社会的に価値ある活動の展開を目指し、質の高いアートを追及しながら市民とともに楽しめるアートイベントを企画、開催してきました。今年も、アートが楽しい魅力ある街を目指しつつ、文化的側面から地域にパワーを生み出すことを基本理念として活動を進めました。また昨年以降、子どもの教育的側面を重視した活動を加え、実施してきました。

活動の内容及び経過

今年の活動対象園は3園（築港ちどり保育園、和田幼稚園、荘内南幼稚園）で、参加アーティストは造形系（岩尾洋子、山田 茂）だけでなく、音楽系（岩本象一）、身体表現系（平井優子）の4名とし、前年実施した「幼児のアート体験学習プロジェクト」（造形系2名）に比べ表現の幅を広げた活動を行いました。

各回の開催日と開催園、活動テーマ及び担当アーティストは下記のとおりです。

第1回06/27@築港ちどり保育園

「大きな布に絵を描こう！」山田&岩尾

第2回07/02@和田幼稚園

「からだ地図をつくろう！」岩尾&平井

第3回07/17@築港ちどり保育園

「おととあそぶ！」山田&岩本

第4回10/08@荘内南幼稚園

「変身してみよう！」岩尾&岩本

第5回10/09@和田幼稚園

「音の海、光と影のダンス！」岩本&平井

第6回10/11@荘内南幼稚園

「洞窟探検隊 光る生き物を作ろう！」山田&平井

この活動では、子どもたちの探究心や好奇心を思いっきり発揮できるよう、活動の入り口（環境）作りを園の保育者と共に入念な打ち合わせをして準備しました。更にこの活動では、アーティストは作品を上手に作れる手順やテクニックを教えるということではなく、子どもたちの自主性と協調性を重視し、子どもたち自身が自己選択、自己決定をしながらゴールを目指しました。また、アーティストは、子どもがゴールに向かう過程で一人一人がその子なりの考えでどのように行動したかなどを注意深く見守り、まさに子どもたちが有能さを発揮している瞬間を彼らと共に驚き、喜び、その意味を価値づけしました。



今年2月には、活動内容を広く市民に知っていただくために活動記録展を開催。また園の先生方を対象に報告会を開催し、活動に対する理解の促進を図りました。

活動の成果・効果

実施した3園に確認した結果、3園ともやって良かったと答えてくれました。

その代表的なものは、

- ① 園では実現できないような体験ができた。
- ② 子供がのびのびと表現することを楽しんでいた。
- ③ 作品の出来栄に囚われず表現を楽しめた。
- ④ 影を見つけると喜んで教師に伝えようとする姿が見られた（道路標識の影など）など。

記録展・報告会でも良い取組みとの評価が多くありました。

今後の課題と問題点

実施したことのない園の先生の評価ですが、この取組みを単なるイベントに過ぎないという認識を持った先生もおられ、忙しくて取り組めないという園も見られます。できるだけ多くの園で体験して頂きたいのですが、それらの園に取り組んでいただくにはどうすればいいのかが、今後解決すべき課題だと思います。

- 代表者：斉藤章夫 ●所在地：玉野市宇野
- TEL：090-5260-9057 ●E-MAIL：asai10@lime.ocn.ne.jp
- URL：https://www.facebook.com/tamanominartfest/
- 設立年：2003年 ●メンバー数：14名